

日本国憲法第65条で「行政権は内閣に属する」と定められています。内閣総理大臣は、(1…漢字で)の中から、(2…漢字で)で指名され、(3…漢字で)が任命します。国务大臣は(4…役職名)によって任命され、その過半数は国会議員でなければならない、総理も国务大臣も(5…軍人ではない人のこと)でなければならないなどのきまりがあります。

また、内閣は国会に対して政治上の責任を連帯して負う(6…?制)という制度になっています。

内閣総理大臣の指名のとき、衆議院の優越によって衆議院で指名された人物が内閣総理大臣になるためです。そのため、衆議院には内閣の責任を追及する(7…?案)の議決権が認められ、内閣総理大臣をやめさせることができるようになっていきます。もし、これが可決または信任案が否決されて(8)日以内に衆議院を解散しないとき、内閣は総辞職しなければなりません。

内閣のおもな仕事は、予算案や法律案を作成して国会へ提出する、条約を結ぶ、内閣の出す命令の(9…漢字で?令)を定める、最高裁判所の長官をアし、長官以外の裁判官をイする…(10…右表から選ぶ)、(11…?公務員)を任命し監督する、などです。

	ア	イ
①	指名	指名
②	指名	任命
③	任命	指名

下の内閣と行政機関のしくみにあてはまる組織名を答えなさい。

内閣	1 府	内閣府	首相(内閣総理大臣)を中心に国の基本的な方針を決める。 (12…?委員会)…警察運営の独善化の防止。警察庁を管理する。
	11 省	(13)省	国を守る仕事。自衛隊は首相の命令で動かすことができる。
		(14)省	行政・地方自治・郵便に関する仕事。
		法務省	法律を整えて犯罪を防ぐ仕事。検察庁(検察官)
		(15)省	外国との交渉や条約・国際連合に関する仕事。
		(16)省	予算をつくり税金を集める仕事。
		農林水産省	農業・林業・水産業に関する仕事。
		(17)省	土地(国土)の利用や開発・交通の整備や気象に関する仕事。
		(18)省	産業や貿易などの経済活動をさかんにする仕事。
		(19)省	公害の防止や地球環境に関する仕事。
		(20)省	医療・福祉の発展や労働組合に関する仕事。
(21)省	学校教育・文化・スポーツや科学技術に関する仕事。		
内閣から 独立	会計検査院	国の収入と支出を検査する仕事。	
	(22)	国家公務員の任免(採用と退職)や給与などを決める仕事。	

憲法第76条は、すべての裁判所が国会や内閣から独立して司法権を行使できることを定めています。

裁判官は自己の(23…漢字で)と憲法・法律だけにもとづいて司法権を行使することとあり、裁判官の(24…漢字で)が認められています。



裁判官の法衣の黒い色には、「何ものにも(25…ひらがなで)」という意味があり、バッジには「(26…漢字で)映し出す鏡」という意味があります。

裁判官は、国民が裁判官を審査する(27…漢字で)・国会議員が裁判官をさばく(28…漢字で)で有罪になったとき・心身の故障・定年の場合を除いてはやめさせられることはありません。

(27)は、裁判官が任命されてから最初に行われる(29…?選挙)のときと、10年経ったのちの(29)ごとに行われます。

最高裁判所は長官ア人と裁判官イ人の合計ウ人の裁判官で構成されています。

	ア	イ	ウ
①	1	16	17
②	1	15	16
③	1	14	15

…(30…右表から選ぶ)。

①貸したお金を返してもらえないなどの個人と個人の争いや、個人と会社との争いを裁くのが(31…?裁判)です。訴えた方を(32…漢字で)、訴えられた方を(33…漢字で)といます。

②強盗・殺人などの犯罪の疑いのある人を裁くのが(34…?裁判)です。(35…警察官を指揮して犯罪の捜査や犯人の逮捕にあたり、被害者に代わって裁判所に訴えて犯罪の事実の証明をする行政官のことが原告となって裁判所へ訴え、訴えられた方の(36…?人)は弁護士をつけて闘い、刑法などにもとづいて裁判所が判決を下します。

国民の声を司法に取り入れることを目的に、国民の中から選ばれた6人が裁判官とともに裁判に参加する(37…?制度)が2009年から始まっています。

国会で制定した法律や内閣の政令・行政処分などが裁判所によって憲法違反と判断されたとき、これらの法律・政令・行政処分を無効とする権限である(38…?権)はそれぞれの裁判所がもっています。

①最高裁判所

東京に1か所だけある最上級の裁判所が最高裁判所です。憲法に違反するかどうかの最終判断を下す終審の裁判所のため、(39…?の?)とよばれます。



②高等裁判所

中国地方の(40)、四国地方の(41)、九州地方の(42)など、各地方の中心都市(43…数字)ヶ所にあります。

③(44…漢字で)裁判所

北海道に4か所、都府県に各1か所の全国(45…合計数)か所におかれ、多くの第一審裁判がここで行われます。

⑤(46…漢字で)裁判所

③の裁判所と同じところに同じ数があり、(46)内のもめごとや少年犯罪などの審判を行う裁判所です。

国民はだれでも、自分の権利を守るための裁判を受ける権利をもっています。裁判所の判決に不満があるとき、1審から2審・3審と、3回の裁判を受けることができるしくみを(47)といいます。このとき、1審の判決に不満があるときに裁判のやり直しを求めることを(48…漢字で)といい、2審の判決に不服なときに、さらに上級の裁判に訴えることを(49…漢字で)といいます。

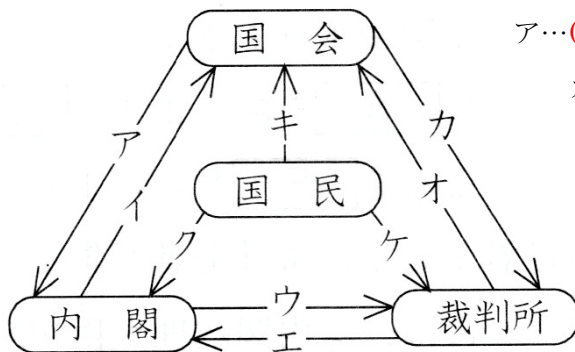
刑事裁判においては、被疑者(犯人の疑いをかけられた人)や被告人には、次の権利が保障されています。

(50…?犯)以外では、裁判所が出す令状なしにはだれでも逮捕されたり家の中を捜査されたりすることはありません。また、自分の不利益になる質問には答えなくてもよい権利の(51…?権)が認められています。証拠が(52…漢字で)だけの場合は有罪になりません。また、取調べに対して(53…?化。公平な立場の人が取調べのときのようすをたしかめること)を求める動きがおきています。

三権分立のしくみは独裁政治によって国民の自由や基本的人権がうばわれることを防ぐためのもので、フランスの思想家の(54…人名)が「法の精神」という書物のなかで唱えたものです。

三権分立と国民主権の関係を示した次の図の⑤～⑭にあてはまるものを、それぞれ語群の中から選んで記号で答えなさい。

- | | | | |
|-------------|------------|------------|----------------|
| ①最高裁判所長官の指名 | ②内閣不信任案の決議 | ③違憲立法の審査 | ④命令・規則・処分の違憲審査 |
| ⑤選挙 | ⑥弾劾裁判 | ⑦内閣総理大臣の指名 | ⑧世論 |
| | | ⑨国民審査 | ⑩衆議院の解散の決定 |



- ア…(55…2つ) イ…(56) ウ…(57) エ…(58) オ…(59)
 カ…(60) キ…(61) ク…(62) ケ…(63)